

Se ne pluvus hieraŭ, ni ekskursus.

きのう雨でなければ、私たちは遠足だったのですが。

動詞の語尾 **-us** の使い方を説明します。

★ 事実と反対のことがらを述べるときに、使います。

Se ne pluvus hieraŭ, ni ekskursus.

昨日雨が降っていなければ、私たちは遠足に行ったのですが。

(⇒ 実際は、雨だったので遠足に行かなかった)

Se mi estus sana, mi povus grimpi sur altan monton.

もし私が健康なら、高い山に登れるのに。

(⇒ 実際は、健康ではないので登れない。)

★ **Se---** の形の条件文を使わずに条件を表すことができます。

Sen via helpo mi perdus la vojon.

あなたの助けなしでは、私は道に迷っていたでしょう。

(⇒ 実際は、助けがあったので道に迷わなかった。)

.....
 ekskursi 遠足に行く sana 健康な grimpi 登る、登山する
 alta 高い helpo 助力 perdi 失う vojo 道
 vidi 見る、会う fenestro 窓 mondo 世界

練習問題

語尾に留意して、空欄に適切な単語を記入し、事実と異なることがらを述べる文を完成しましょう。

- (1) Se ne () la katastrofo,
 ne () tiom multe da homaj vivoj.
 もし、あの大災害が起こら (okazi) なかったら、そのように多くの人命が失われる (perdiĝi) ことはなかったろう。
- (2) Se mi ne () Esperanton,
 mi ne () multajn amikojn tra la mondo.
 もし、私がエスペラントを学ばなかったら、世界中に大勢の友達を持つことはなかつただろう。
- (3) Se () hodiaŭ, ni ne ()
 () la monton Fuji tra la fenestro de la domo.
 もし、今日、雨が降っているとしたら、家の窓越しに富士山を見ることができないだろう。(実際は、雨が降っていない。)
- (4) Sen via helpo mi ne () .
 あなたの助けなしでは、私は成功しなかつただろう。



multaj と multe da の使い分けについては B04 課を参照してください。

.....
 okazi ことが起きる katastrofo 大災害、破局
 perdiĝi 失われる vivo 命、生活 sukcesi 成功する